

マイケルJローズ ニュースレター 2010年 秋号



愛と光の皆様へ

お元気ですか？暑い日が続いていますが、ようやく秋の気配が感じられるようになり身体もホッとしています。

☆お知らせです☆「真理を生きる」本当のあなたと出会うために・愛と真理の法則(知玄舎刊)新訂版は9月末に書店にて発売されます。

トリーニーの旅立ちに伴う深い愛の経験から、これまで以上にオープンになったマイケルは、パンやその他のメタフィジカルな存在との関係もより一層深まり、生命について、人生について、深いレベルの学びを続けています。人生の大きな変化を経験し、生命についての学びをさらに深めているマイケルが、初版本「真理を生きる」を訂正・加筆したものです。手にとって何度も読んでいただける本の一冊になると嬉しいです。

マイケルの秋のセミナーまでもう少しです。

マイケルは、愛の人、喜びの人になっています。無条件の愛を生きています。

新たなマイケルに出会っていただけますように♪

私が大切に響かせているマイケルの言葉です。

愛は感情ではありません 愛は、ダイナミックな創造のパワーです

愛は無条件です それ以下ではありません

過去や非難、心配や不安の目で人生をみるのではなく、愛の目を通して見てください

人生は完全であることがわかるでしょう

愛は、奇跡と不思議を創造します

あなたが十分にオープンなら、愛のエネルギーがあなたの意識に、あなたの人生に新しさを創造するでしょう

新たな出会いと新たな再会を楽しみにしています。

とびきり素敵な秋の日々を☆

たくさん愛と感謝を込めて やすみ

マイケルのお話 by マイケル



ここ数年、旅に出かける前と旅から帰ってきた後にニュースレターを書いています。今回は、旅から帰ってきたばかりです。まず、お礼を述べたいと思います。今年度のセミナーの主催者に、お世話してくれた友人たちに心から感謝します。参加者の皆様にも。

いくつか楽しい思い出があります。フィリップが小さな飛行機に私達を乗せてフランスアルプスの上空を飛行してくれたときのことです。軽飛行機かもしれません・・・とにかくとても軽い飛行機でした！フィリップがキャロリンに少

しの間飛行を任せました。丁度その時、天候が悪化し、突然、乱気流に襲われました。身体が宙に浮いて私はキャビンの天井に頭をぶつけてしまいました。もし、あのとき飛行機が地面に落ちてメタフィジカルな現実に行っていたら、私がパイロット、案内人になっていたでしょう。しかし、フィリップが荒れた天候の中、直ぐに飛行機を立て直したので無事でした。

私達の旅は、オマーンに住んでいる兄を訪問することから始まりました。ドバイの財政不振に関わらず、オマーンは影響を受けていない様子でした。次から次へとたくさんの店が金の宝石を販売していました。純金の大きなネックレス、大きすぎて首に飾るのは無理だろうと思われるものもありました。神秘的な市場、何世紀も続いている市場をワクワクしながら探検しました。特売の高級毛織物をたくさん見るのは初めてでした。暑い国だというのに、軒並み続いている小さな露天で、驚くほどたくさんの色と模様の毛織物が販売されていました。私たちが滞在していたときの気温は45度前後でした！

オランダに着いたときは5度、最後のインテンシブはカリフォルニア州南部、ジョシュアツリーという砂漠地で開催されましたが、オランダの5度を埋め合わせるかのように気温は50度ほどでした。ジョシュアツリーとはユッカの木のことです。古木が多くとても印象的です。私が見た一番大きなユッカは樹齢300年ほどで、高さ5mか6mほどある美しい木でした。ジョシュアツリーには素晴らしい国立公園があります。セミナー参加者の多くは、毎夕、公園にハイキングに出かけていました。キャロリンと私は、夕方に個人セッションをしました。それでも数回、公園に出かけました。公園には、オーストラリアの石とよく似た大きな玉石がたくさんありました。おそらく砂漠の賜物です。私は砂漠の植物が好きです。サボテンや多肉植物に目を惹かれます。暑い中日向ぼっこをしたり、昆虫を探したりしているトカゲにも。私は爬虫類が好きです。

砂漠から、人々の生き方を考えました。砂漠の様子と私達の人生について、です。砂漠では、暑く乾燥する日中は、生物の殆どが休止状態になります。私達も、恐れや不安、否定的な考えでエネルギー場が疲弊し、干上がってしまうときがあります。すると、私達の生活は休止状態になります。そんなとき、私達は人生を待ちますが、人生も私達を待っています。砂漠の休止状態は自然なサイクルです。暗いときに活発になり、暑く乾燥したときは休止状態となります。私達は、そこが違います。私達の不活発な期間は、改善されることなく停滞し続けます。砂漠は、生命がその環境に適応している場です。しかし、私達は、人生を私達や、私達の状態に適応させようとしません。それはできません。人生が滞ったとき、それは人生の映しではなく、私たちが人生をどう生きているかの映しです。それを認める必要があります。

この相互関係の次のステップはとてもシンプルです。自分の人生はいつも、自分自身との関係性のあり方の映しです。砂漠では、自然の生命はその環境の映しです。つまり、砂漠は、外的環境を反映します。しかし、私達の人生は、私たちの内なる状態を映し出します。内なる状態とは私達の精神的、感情的状態のことです。

「Through the Eyes of Love」の二巻目を書き終えるために忙しい日々です。私書いていることは、この瞬間からの経験なので、予想に反して数章長くなっています。他の作家が、本をどうやって書き終えるのか知りませんが、私は、本が終わりになるのを待っています。書いていると、いつも、終わりの瞬間があります。それが、わかります。これ以上書くことがないという意味ではありません。終わりになったと、フィーリングでわかります。これから、第三巻、四巻、五巻と続いていきそうです。

キャロリンと私は、フィットネス機器カーディオ・ジムで運動を再開しました。今年、私は、運動のおかげで健康状態が良く、以前よりも旅がずっと楽でした。4ヶ月以上にわたる旅の間、重たいスーツケースも楽に運ぶことができました。キャロリンは、運動をあまりしていなかったのですが、今回、旅の疲れを感じたせいか、定期的に運動に取り組み始めました。彼女は長年エアロビクス教室に通っていました。そのエネルギーをカーディオ・ジムに費やしています。その成果を楽しんでいます・・私も！

こちらの冬は終わりました。9月の到来とともに春が始まります。昨年の冬は温暖でしたが、今年は本当に寒い冬でした・・私達にとっては、です。執筆が忙しいため、庭の手入れはしていませんが、問題ありません。マルチを十分に施しているのですべてが順調です。庭といえば、私の書いた「コンシャスガーデニング」のフランス語版

が出版されました。イタリア語版も出版される予定です。フランスでの反響が良いのでイタリアでも同じだろうと期待しています。

ドイツで15年間私達セミナーの主催と通訳をしてくれたロルフが辞めることになりました。ここ数年、彼と私達の歩む道が違って来たからです。彼のこれまでの働きに感謝しています。彼に代わって新しい人たちが主催することになりました。ニュースレターの翻訳をしているジェニーとともにマークとニナが新しい主催者です。ジェニーはそのうち通訳も兼任することになるでしょう。コンピューターに詳しいサーシャがドイツのHPを新しく作り始めています。

次の小旅行は日本です。10月の始めから3週間の旅です。やすみは、今年ベルギーでの初めてのインテンシブに参加しました・・・彼女がいつ何処に現れるか誰もわかりません・・・日本に着いたらキャロリンと私は彼女の後について歩きます。長い電車の旅と混雑する往来で私達は簡単に迷子になりますから。

今年からベルギーではセミナーを主催してくれる新しい友人ができました。笑顔のヘンリと笑いのモニークです。増えていく私達の家族・・・大歓迎です。

日本での日々を楽しみにしています。日本では、インテンシブを受けて人生がパワフルに変化した人がたくさんいます。彼らに会うのも楽しみです。私が伝える「全ての生命が一つである」という真理が、日本の伝統的な神道と一致しているからでしょう。彼らは、自然界には自然の神々がいることを受け入れています。西洋の宗教が教えている分離した、批判的な唯一神とは違います。いつになったら宗教は、無条件の愛を推し進め、実践するようになるのでしょうか。

私たちは、カオスのエネルギーが強くなる時代に生きています。私は新刊でカオスは推進するエンジン、オーダーのエネルギーを安定した構造として説明しています。それがカオスとオーダーの特性と考えています。カオスの増大は、あなたの古い信念を取り去ろうとします。それは、創造的な働きです。あなたの信念を手放しましょう。カオスに対峙しないことです。古くなった信念の足かせからあなたを自由にしようとするカオスを受け入れましょう。カオスとは友達にもなれます。あなたが自分の信念と感情的囚われにしがみついたら、カオスはあなたにとって敵となるでしょう。

あなたの選択次第です。私は、地球を一掃する新しさの大波を歓迎します。インテンシブで、人生で、変化と新しさを抱きしめましょう。新しさを招きましょう・・・私達は成長しているのです！

ローズウェイからのご挨拶

by キャロリン



我が家に帰って来ました。スーツケースのない暮らし、柔らかなベッドでの睡眠を楽しんでいます。

旅から帰って以来、私達は「Through the Eyes of Love・・・パンとの旅Ⅱ」に取り組んでいました。私は、専門家に校正してもらった前の校正に取り組んでいました。マイケルの書くものには、句読点や表現が少しあやしいところがあります。彼は時々とてもユニークな表現を、言い回しをします。私達は、ジャパニーズ(日本語)と同じように、そういった表現をマイケルニーズ(マイケル語)と名づけています。それで、私は、本を最高のものにするために何度も読み返し、校正していました。

ドイツのマイケルセミナーの主催者であり通訳であったロルフにさようならと心からの感謝を伝えたいと思います。私とロルフは、それぞれに、長年マイケルのセミナーを主催してきました。長年のロルフの取り組みに感謝します。来年度からは、新しくマック、ニナ、ジェニー、そしてサーシャが主催をしてくれます。2011年には彼らが通訳をしてくれることになるでしょう。

人々は私達に「私の人生の目的は何ですか」とよく聞きます。答えはとてもシンプルです。愛そのものでいることです。不滅の存在である本当のあなたに焦点を当て、そこから表現することです。

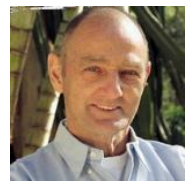
始まりと終わりがあるどんなことも幻想です。肉体、経歴、関係性、全ては去来します。世界を救済する必要はありません。母なる地球は、自分で救うでしょう。しかし、やがては物質の地球さえも消えていくでしょう。どれほど名声があり、蓄えがあっても、どれほどたくさんものを持っていたとしても、大きな目で見ると無意味です。頭にどれほど知識を蓄えても…結局は、無意味です。

しかし、ハートにあることは…ハートにある愛は…宇宙に放つ自分のしるしであり、永遠にあなたに留まり続け、全ての生命を抱きしめ高めます。私たちは、大いなる愛に戻るためにここにいます…本当の自分を思い出すために…本当のあなたには始まりも終わりもないことを思い出すために。それが、私達の魂の目的です。

愛とワンネスのなかで、私達はいつもあなたと共にいます キャロリン

質問と 洞察

by マイケル



質問とは、自分の外に答えを求めていることを意味します。覚えておいてください。質問があるときは、あなた自身のより深いところにすでにその洞察があります。それが一体性というものです。このコラムはあなた自身の内なる洞察や知恵への飛び込み台となるものです。

質問: 最近のニュースレターであなたが使う「ソフトウェアプログラム」と同じ意味と思われる言葉「同意」についてあなたが述べている文章を読みました。私は二つともエゴの特徴だと思います。私にはトラウマから生まれたエゴの特性があります。いつも気をつけていますが、一旦、そのプログラムが動き出すと、エゴは不安感を生み出して、そのパワーを発揮します。かなり意識していても、ときどきこっそり忍び込んできます。それは再発するかもしれない健康問題です。そのプログラムが稼働し続けると、実際に健康問題が起きてくる可能性があります。そのプログラムをなくすことが私の重要な課題です。静かにプログラムに向き合い、私の注意を向けると、それは、大抵小さくなります。プログラムを小さくしていくために役立つ何か他の方法や特効薬がありますか？インテンシブではこのことについても話しますか？

洞察: 特効薬はありません。私たちが作り出す破壊的なプログラムは、長い時間をかけて作ったものです。急になくなることはありません。同意についてのコラムを再読すると、同意がソフトウェアプログラムとは違うことがわかるでしょう。ソフトウェアプログラムは文字通り潜在意識のプログラムで私達の人生を動かします。それに対抗できる簡単な短期解決方法はありません。短期の解決策は幻想に過ぎません。

左脳優位の人たちは「これまでと同じ」に、引き寄せられます。しかし、そのために傷ついています。右脳優位の人、新しさにひきつけられるため、容易に潜在意識のプログラムから抜け出すことができます。

あなたが書いている通りです。静かに座って注意を向ければそのプログラムは小さくなります。ここで大切なことは意識する、です。あなたの思考と感情に注意を払うとき、あなたは選ぶことができます。あなたを支え、あなたの感情を高める思考を選ぶのです。これが、あなたに必要なことです。意識して、生きるのです。

私達を押し流そうとする広大な潜在意識の川の流れを止めることは出来ません。あるいは、それと闘う必要もありません。しかし、あなたの日々の人生に注意を払い、人生をサポートする選択に焦点をあてる必要があります。あなたが焦点をあてるところにエネルギーは流れます。あなた自身を愛することに、人生を愛することに、あなたの周りにいる人々を愛することに焦点をあてましょう。そうすれば、あなたの人生は変わります。しかし、一度にはできないし、簡単でもありません。しかし、その変化は不変のものとなるでしょう。

インテンシブは、人生の全ての側面を含みます。無条件の愛が基本にあります。参加者が人生を変えることができるよう真実とインスピレーションを差し出します。彼らが学んだことを生きる、実践できるようにします。実際、多くの人々が実践しています。マインドの力学については教えません。マインドコントロールに関するセミナーは、いかにもっと多くの富、慰みをもてるかについて教えます。私は、どのように自分の監獄から抜け出すかについて教えています。

質問: ダイエットについて少し困ったことがあります。あなたは、もっとも深い言葉の意味を知っています。私は、あなたの本を全部、何度も読みました。何度読んでも、それまで気づかなかった宝石を見つけます。私はオレゴン州のフッドリバーでの 5 日間リトリートにも参加しました。トリーニーがいたときです。今、「時間のない領域へ」を再読したところです。238 ページの「果物と野菜の多様性に加えて穀類はたくさんある食品の基礎になっている..」

その本のなかで、あなたは、人々が自然と協調して働いている素晴らしい現実のフレームでの経験を記しています。私は、その現実を理想的なものとして感じました。人間と植物の協働による遺伝子操作をする現実では、食べ物全てが健康をサポートするものとなります。私たちがいるこの現実でも、より良い食べ方をしている人々があります。十分なたんぱく質と質の良い脂肪、少量の炭水化物とともに、オーガニックの食べ物を食べている人たちです。

しかし、医者として健康な食生活について人々にどうアドバイスしたら良いでしょう。

特に、完全菜食主義特有の健康問題を抱える人たちに対して..。

洞察:「時間のない領域へ」に書いた現実では、相互に恩恵となる品質改良のために、大いなる自然と人間の意識ある叡智を使って遺伝子操作をしています。しかし、私達が生きている現実では、巨大な食品会社の利益のためだけに食べ物が遺伝子操作されています。

あなたの質問についてですが、何を答えたらよいでしょう。退職するまで自然療法家であった私の友人は、彼の患者でもっとも重症の健康問題を抱えていたのは完全菜食主義者だったと話していました。そして、彼らにそのことを認めさせるのはとても困難だったことも、です。

オーガニックフードは、品質が良いので賢い選択です。しかし、健康な食べ物とは、健康全体のなかでは一部に過ぎません。健康に関してもっとも重要なことは、健康的な思考です。思考は感情に先立ちます。思考から引き起こされる感情は、身体に衝撃を与え、その結果、病気として現れます。これが全てです。身体の健康は、私達の思考と感情に警告を与えるモニターです。

確かに、上手に賢く食べることは必須です。しかし、攻撃的な思考は、身体を攻撃する低い感情を引き起こします。すると、役に立たない食べ物、ジャンクフードが欲しくなります。低い波動の思考...低い波動の感情...低い波動の食べ物への欲求。

あなたの全体的な健康を決めるのは、思考と感情です。愛のある思考は、愛のある感情を作り出します。それは、適度な運動と健康な食べ物を楽しむ愛のある身体を作り出します。感情体は、体の中でもっとも強力です。肉体とメンタル体はそれに比べると小さなものです。あなたの患者に感情の健康について教えてあげなさい…そうすると後は、自然とうまく流れます。

意識して生きることです。潜在意識の思考パターンは殆どネガティブです。それは、感情体にとって破壊的です。私達の健康にはよくありません。

完全菜食になる人は、健康に問題があるからです。彼らは健康問題への答えを食べ物に求めています。それは、大体失敗に終わります。彼らは、解決されないままふつつつと沸いてくる感情の問題を抱えているからです。食べ物は、感情の問題を解決してくれません。肉食にまつわる感情的な問題も同じです。肉を食べない選択が感情の問題からくる選択なら、食べないからといって解決にはなりません。

ベジタリアンが感情的問題からの選択でないなら問題ありません。私は食べる物を意識して選んでいます。皆さんも、そうしたほうが良いと思います。食べ物を潜在意識の反応からではなく、意識して選択するのです。同様に、罪悪感なく食べることです。食べることにまつわる罪悪感は大きな問題となっています…多くの人にとっての感情の問題となっています。感情の問題は、繰り返され、やがて身体の問題になって表れます…アレルギーです。

アレルギーは、何世にもわたる未解決の感情の問題を示していることがよくあります。私達は、いつも創造していることを忘れていきます。貧困と飢えの人生を想像してください。もし、あなたの周りにいる人たちが飢えているのに、自分だけが食べられるとしたら、ただ食べることだけでもあなたは罪悪感をもつでしょう。考えてみてください。毎瞬、私達は、絶えず続く人生のあらゆる瞬間の中味と方向を作り出しているのです。平均的な人の感情の問題を想像してみれば、人々の食べ物に関する終わることのない問題についてみえてくるでしょう。

感情に愛を与えてあげるのです。そうすれば、それは身体にとっての食べ物となります。忘れないでください。愛は感情ではなく、創造のパワーです。あなた自身を愛すると、あなたは人生とあなた自身を全体的に再創造することになります。

[質問: 少し失礼な質問かもしれませんが、あなたの本を読み、CD を聞くことができるのに、インテンシブに参加する意味はあるのでしょうか。](#)

洞察: 書物は励みとなりますが、一般的に、魂の食べ物と言うよりマインドの食べ物です…と書きつつも、私の本は魂の食べ物です！CD も同様です。その内容は、人々を元気づけ、パワーを引き出し、新しい洞察を与えます。しかし、書物もCDにも欠けるものがあります。

インテンシブは、生きた経験です。スピリチュアルな先生が内なる成長の意識を体現します。あなたが気づいている以上に、とても重要なことです。私達一人ひとりに、エネルギー場があります。インテンシブに来ると、あなたは、五日間、私のエネルギー場にいることとなります。その間、私は、書籍やCDでは伝えきれない、意識の「本質」を伝え、影響を与えることができます。その結果、意識伝達が起きます。それは、無条件の愛から発する言葉によって支えられ、強められます。本質という言葉で、私はエネルギーについて話しています。私もあなたもエネルギーです。スピリチュアルな教師として、参加者よりもより高いスピリチュアルエネルギーを響かせること、それは私の責任です。エネルギーが融合するとき、エネルギーの素晴らしい交感が起こります。あなたの意識の気づきをはるかに超えた交感です。

インテンシブの参加者は、話される言葉からの学び以上に、このエネルギーの交感からもっと多くのものを得ます。参加者は言葉を知的に聞いて、考えます。すると、その思考は、感情へと移り、エネルギーの感情的シフト

が起きます。この段階で、感情のブロックが壊れ、参加者は、気分の高揚や落ち込みを感じます。よくあることです。

しかしながら、素晴らしい洞察をもたらすのは、より深い意識のエネルギー交感とそのダイナミックさです。エネルギーは情報です。私のエネルギー場は純粋にエネルギーとして情報を分かち、深い細胞レベル、DNA レベルであなたに触れます。それに加えて、より深い意識の層にあるものが、参加者の意識の表面へと浮上してきます。すると、何故インテンシブに参加したのか、その理由がわかるようになるでしょう。

生涯の友となる人々にも出会うでしょう。昔からの魂の仲間である人たちにも出会います。とても貴重な出会いです。勿論、たくさんの笑いと楽しみがあります！

インテンシブで、人生で、変化と新しさを抱きしめましょう。
私達は成長しているのです！

質問: 愚かな質問かもしれませんが、私たちが光の体にいるとき、服を着ているのですか？性的な特徴はありますか？人間の形をしていますか？肉体では、片足とか、乳房が一つしかなくても、光の体は完全ですか？肉体が病気だったら、光の体にも病気が見えますか？

洞察: 愚かな質問ではありません。おそらく多くの人が考えていることです。まず、あなたの言う「私たちが光の体のなかにいるとき」ですが、私達は、愛と光の存在です。これが私達の存在の真実です。肉体は、本当の私達である不滅の存在の乗り物であって、その乗り物には限りがあります。あなたが、気づいていなくても私達は光の体です。でも、あなたの質問の意図は分かります。それは、私たちが光の体に気づき、メタフィジカルに焦点をあてていることです。

私達の光の体は、人間の形、あるいは、それによく似た形のエネルギー場です。必ずそうである必要はありません。よく似る理由は、肉体の形が、私達の意識深くにあるからです。肉体の姿は、簡単に習慣となります！たとえば、とても太った人は、自分の太った身体を嫌い、痩せようとするけれど失敗に終わりながら人生を過ごすかもしれません。そうすると、次に生まれたときも、その体は、自分が嫌い、焦点をあてて過ごした太った体つきと同じようになることが多いのです。焦点をあてるところにエネルギーは向います。同様に、太っていても、気にしないなら、来世で同じことを繰り返すことはないでしょう。

それから、光の体は服を着ていません。服を着るのは肉体だけです。光の体は、パワフルな光のエネルギーです。ですから、光の体に性的な特徴はありません。しかし、あなたが女性なら、光の体は、女性らしいエネルギーとなるでしょう。女性のエネルギーであって、女性の性的エネルギーではありません。男性も同じです。より高い波動において、女性と男性のエネルギーは性的なものとはまったく関係ありません。肉体が、片足や乳房を失っても、光の身体に反映することはなく、その影響はありません。片足を失ってもまだそこに足があるように感じる人がいます。それは、全体的なレベルにおいて彼らは完全なままだからです。エネルギー的に、足は失われていません。アストラル体、エーテル体も同じです。一時的で、一過性なのは肉体だけです。

肉体が病気だと光の身体にもその症状を見ることができるかどうかの質問ですが、できます。メタフィジカルがいつも物質的なことに先行します。つまり、肉体に症状や病気が現れる前に、あなたの光の体は不調和の状態になります。同じことが、片足や乳房を失うことにも言えます。病気とは調和の外にでることです。あなたの思考が、あまりにもネガティブになり、ネガティブな感情を作り出すと、光の体は、不調和になります。その後、肉体に症状が、病気が現れるのです。光の身体を見るよう訓練された人には、健康な身体と病気の身体の違いを見分けることができます。光の身体の中で、不調和はシミや汚れ、暗い影のように見えます。癒しにベストなタイミングはメタフィジカルに不調が表れたときです。思考や感情を使って不調和でネガティブなプログラムを、肯定的で調和のあるものに変えるのです。そうすると、癒すことができます。

あなたの人生のあらゆる瞬間の方向と内容を作り出しているのはあなたです。
しばらくこの言葉を考えてみてください。内なるところへ、その言葉をしみこませましょう。
あなたは、あなたの人生の創造主です。

質問: 私のパートナーは、「本当の自分」を心から求めています。そして、そうすることができるのは一人の時だけと感じています…他の人たちとの交わりは、彼がしていることを混乱させるだけと感じているのです。私も一人の時間を多く必要としているので彼の気持ちがわかります。そして、今、彼が行く道を本当に応援しています。

けれども、最近、疑問が湧いてきました。自分の人生から殆どの人を切り離してしまうと、誰から学び成長できるのでしょうか。人生の毎日が、私達にとっての最善の学びの場の一つだと思います。マイケルは「ジ・オラクル」のなかで、人生をあなたの教師としなさい…といった意味のことを書いていました。「大いなるセルフに中心をおく」が、「自己中心」や「自分のことばかり」になるのはいつですか？ 孤立や瞑想していても、ハートからではなく、おしゃべりのマインドを聞いているときではないですか？ カップルは、お互いがセルフと源につながるときだけ、良い関係になると思います。だから、あなたたち二人は、とても素晴らしいのですよね。

洞察: 一人であるほうが良い、それは自分が間違ったとき、誰にも見られたくないからかもしれません。そうすると、本当は間違いではなかったと自分に確信させることができますから。

いつもどんなときも、どんな状況でもあなた自身を愛することです。自分や他人をがっかりさせるとき、自分で自身に失望するとき、それでもまだ自分自身について愛ある思考をすることができるなら、愛することができるようになります。一人であることは、彼が行く道にとって役立ちません。無人島に行って生きることでもしない限り、一人にはなれません。幻想と分離の考えです。無人島に行ったとしても、あなたは全ての中でもっとも深い関係性のなかにいます。あなた自身との関係です。

あなたを孤立させることは、本当の自分を見つけるというあなたの探求を一層難しくするだけです。それは、頭で考える旅ではありません。左脳には休暇をとって長旅に出てもらいなさい。本当の自分を知れば、あなたのハートに向きなさい。メタフィジカルなハートのスペース、そこに住んでいるものがあります…それは、本当のあなたです。あなたはそこに住む魂です。あなたは身体をもった魂です。

もし、自我が本当のあなたは誰かという質問をしても、そこから得るものは、概念からの答えです。それは、私たちが長い間続けてきたゲームです。質問するよりも、生きた真実を宣言しなさい。私は、素晴らしい、メタフィジカルな愛と光の存在です…つまり、魂です。この宣言をするのは魂です。思考からの質問では、決して答えを知ることにはできません。なぜなら、その答えは答えではないからです。この宣言をする魂は、その真実を知っています。なぜなら、それが魂の真実だからです。

意識のコラム by マイケル



私は、スピリチュアルな教師として真剣に取り組んでいます。この言葉に少し身のすくむ思いですが、その真実を否定できません。私が一番焦点をあてているのは、インテンシブやセミナー参加者に無条件の愛を吹き込むことです。私達誰にも、「無条件の愛」の能力があります。しかし、私たちは、滅多にその能力を発揮しません。多くの方が個人のドラマや、小さな問題、過去の感情的重荷のために自分を見失っています。

本当の愛、無条件の愛が創造のパワーであることを忘れて、愛は感情であると信じていますが、そうではありません。

スピリチュアルな教師として私はインテンシブの参加者に感情的にもスピリチュアルにも成長してほしいと願います。そのためには、スピリチュアルな教師の意識もまた成長し続ける必要があります。教師のエネルギー場には内なる成長が必要です。成長を続けるスピリチュアルな教師のエネルギー場で5日間共に過ごすとき、そのエネルギーは参加者の内的成長を引き起こし、育て、強めます。この両者の成長するつながりは欠かせないものです。しかし、頭の働き、信念がとても強くて、このつながりから孤立する人もいます。その場においても、参加していないことと同じです。話を聞いても、自分の信念の箱にその話をうまく入れて、合わないものは無視してしまいます。また、スピリチュアルな傲慢さの安全圏に留まり、低い感情が湧いてくると、自分をかき乱す教師に腹を立てるのです。

しかし、インテンシブでこのタイプの人は殆どいなくなりました。その理由は私にあります！セミナーを始めて19年になりますが、最初の10年間、この種の人をよく参加していました。勿論、私は彼らを責めました。私に落ち度はないと…しかし、長年の間に私が間違っていることを学びました。その頃、私は参加者である彼らを教えていました。今、私は、私を含む私達に教えています。スピリチュアルな教師と参加者の間に違いはないのです。教師と参加者の人生の生き方は大きく違うかもしれませんが、私達人間はすべて一つの意識です。参加者の意識にあることが何であれ、スピリチュアルな教師の意識にもあります。その逆も真実です。進化したスピリチュアルな教師は個人的な問題のすべてを解決しているかもしれませんが、私達はすべて意識でつながっています。

ある人にアルコールの問題があるとします。私はその問題に未経験なので何も知りません。その問題に関する情報を得ることは出来ませんが、私の経験外であることに変わりありません。しかし、それでも私達は人間の意識でつながれています。知識があってもなくても、私は、思いやりでその人とつながることができます。私は未経験の領域に達し、人間の感情レベルでつながることができます。感情体がどんな原因で混乱していたにしても、それが薬物であれ、アルコールであれ、あるいは怒りや批判であっても、その結果起きていることは同じです。感情的な混乱です。

何年も前に、アメリカで低所得者層のグループに、何度か話しをしたことがあります。私の講演は無料で、毎回、たくさんの方が参加しました。あるとき、中年の黒人女性が殆どを占めるグループに話したことがあります。彼女達は、懐疑と軽蔑で私を見ていました。オーストラリアの白人が私達に一体何を教えられるのさ…勿論、言葉にはしませんが、彼女達の表情と態度がそう語っていました。

私はまず、人生においては何が上手くはたらき、何が上手くはたらかないかを見るのが大切であると話しました。人類は上手くいかないことに夢中になり、同じことを際限なく繰り返していると。たとえば、薬物もアルコールも人生では上手くいきません。極端な富も貧困と同様上手く作用しません。極端な富は、貧困と同様に自分を見失ってしまうからです。私達人間は上手くいかない、上手くはたらかないことばかりをずっと試してきました。そして、上手くはたらかないことのうちでも、主要なことは、自分自身への攻撃です。自己批判は当たり前になっています。貧しくても豊かでも人々は絶えず自己批判をします…うまくいくはずがありません。自己批判は、次第にあなた自身への怒りを強めます、あるいはあなたを他人と比べます…うまくいきません。そのために、心臓病や癌などの病気にかかったり、今日急速に広がっている貧困に陥ったりしています。私は彼らに、こういったことを話し、次に、何が上手くはたらくのかについて話しました。会場はシーンと静まり返りました。

では、何が上手くいくのでしょうか。あなた自身への無条件の愛です。愛で失敗することはありません。愛があなたを失望させることもありません。決して！ここで私は、無条件の愛について話しています。感情的思考からの愛についてはありません。無条件の愛は、ダイナミックでこの瞬間を意識した生き方です。それは感情ではありません。思考から自分の価値を認めることでもありません。肉体がある間、あなたはまだ無条件の愛を学んでいます。私も学んでいます。このコラムの最初に戻りますが、スピリチュアルな教師とは、無条件の愛を意識し、その愛を生きている人です。教師が参加者全員を心から愛するときだけ、本当に教えていることになるのです。誰かを愛するために、その人について知る必要はありません。それ以下だと、単にスピリチュアルな情報を広める

だけになります。スピリチュアルな情報を伝えるだけでは、生徒たちを自分と分離した存在、自分が生徒よりも上であると思っている学校の先生と何ら変わりありません。

科学的研究から、先生の生徒への態度、つまり、先生が生徒をどう思うか、賢いとか、頭が悪いとか、愚かだとか、好ましいとか好ましくないとか・どう思うかが、その生徒の成績に大きな影響を与えることがわかりました。あなたが生徒の時、先生との関係はどんなものでしたか？もっと大切なことですが、先生は生徒であるあなたにどんな態度をしていましたか？インテンスブで私は、参加者を愛することで、彼ら自身が自分を愛する、その入り口へと連れていきます。勿論、参加者はインナーワークをする必要があります。私がしていることは、「自分を愛する」ことが難しいと思う人たちを愛することで、自分を愛するという彼らの可能性を強めることです。それは、私が自分を愛して、初めて出来ることです。自分を愛せないなら、人々を愛することは出来ません。すべては一つです。無条件の愛は人を選びません。全ての人を抱きかかえます。全ては一つです。一人はすべてです。分離はありません！

当然、私自身にも内なる成長の機会がたくさんあります。詳細は述べません。簡単に言うと、愛する二人が、自分達の理由で彼らの人生から私を閉め出しました。一人とは言い合いになりました。もう一人とは何もありませんでした。私は、長い間二人を愛していました。だから、彼らのことはよくわかっていると思ってしまいました。私はとても傷つきました。この出来事は、ほぼ同時期に起きました。ダブルパンチです！

私は感情的に関わりました・私の成長の機会なのですが・。人間です！この出来事は、それぞれの現実の不一致のせいと、私は長い間思っていました。しかし、次第に別のものが見え始めました。一人は大きな怒りをぶつけてきました。もう一人は何も言わず、ただ彼の人生を大きく異なる方向へと変えました。6ヶ月間、私は深く傷ついていました。しかし、傷ついていることを否定していました・私達は簡単に自分をだましてしまいます！2010年の旅で、私は、傷ついている自分に直面せざるをえなくなりました。

突然、アメリカの友人から何枚かの絵が届きました。彼女は大学で教えており、学生にインテンスブ用のインナーエクササイズを数回してもらった後、彼らにイラストを描いてもらいました。そして、彼女は、右脳の働きがどのように増したかの例としてその絵を送ってきました。インナーエクササイズは芸術とは何ら関係ありませんが、確かに、脳のパターン、右脳、左脳とは関係があります。一枚の絵には、私が慣れ親しんでいる言葉が芸術的に描かれていました・「あなたは魂をもつ身体ではなく、身体をもつ魂です」・私にとって新しい考えではありません。しかし、この言葉を読んでいるとき、まったく違う角度からの衝撃を受けました。深い啓示、新しい真実が見えそうで驚き・でも見ようとすると、それはすると抜け落ちました。がっかりはしません。いつも真理は完璧なタイミングで明らかになりますから。

私の誕生日の朝8時半、髭を剃りながら鏡を見ていた時のことです。再び自分の傷、痛みを感じました。今回は受け入れる準備ができていたので、内なる痛みを感じ、抱きかかえました。すると、一連の気づきが湧いてきました・全て同時に、です。私は身体をもつ魂です・その言葉が、私の深い傷に輝かしい光を投げかけました。同時に、無条件の愛は傷つかない・とわかります。愛が無条件なら傷はありません。

新しい洞察から、彼ら自身の理由から、二つの魂が人生においてとても濃縮した表現の時期に入ったことを内なるところで見る、経験することができました。すると、二つの魂を感じました。それぞれの魂が私に対して、次のように言いました。「今起きている、起きてくることはあなたにとって辛いでしょう。しかし、魂として私が必要としているのは、あなたの無条件の愛です」と。私は無条件の愛を感じました。無条件の愛の打ち寄せる波を・無条件の愛が私になだれ込み、すでに私にあった無条件の愛が大きく、大きく広がりました。傷は直ぐに消え、私が感じているのは二人への無条件の愛でした。完全な無条件の愛です。彼らからの自由を感じました。彼らがどんなことをしても、それがどんなことであれ、かまいません。愛があるだけです。私は彼らを愛します。無条件の愛とは内なる自由です。だからといって彼らの人生の方向、表現に同意したわけではありません。もう内なる平安を放棄しないという意味です。私達はお互いに自由です。無条件の愛とは自由です。

キャロリンも、不愉快なことから抜け出たところでした。私が話し始めると「すごい、私もよく似た洞察を経験して

いたの！」と言いました。彼らにお礼を言いたいと思いましたが、キャロリンはそうしないほうが良いと感じました。私も彼女に同感です。これは人格同士ではなく、魂同士の間で起きたことですから。

他にもいくつか洞察が示されました。二人とも私に強い感情的執着があることです。二人は同意しないかもしれませんが、彼らの魂がその真実を裏付けました。感情的な執着はいつも否定的です。間違っているわけではありませんが、感情的執着はいつもネガティブな表現をします。愛は自由です。執着ではありません。人が感情的執着を取り除く方法は、ネガティブです。つまり、相手への怒りや完全な閉め出しとなります。その通りのことが起きました。しかし、それは成長のための素晴らしい経験なのです。たとえ成長を引き起こす過程にたくさん不愉快なことがあっても、です。

それほど遠くない未来に、あなたも同じような経験をするかもしれません。そのときは、起きてくる感情をそのまま感じてください。そして、あなたのエネルギーを、みぞおちにある感情からオープンなハートまで、無条件の愛まで高く持ち上げてください。キャロリンがよく言うように、攻撃を与えることと、受けることの間は何の違いもありません。二人のうち一人は、私に攻撃的な痛みを与え、もう一人は何もしませんでした。しかし、私は二人から攻撃を受け取り傷つきました。

今、手放しています。彼らも上手く手放せますように。

私達は生きています・・意識して生きるなら・・学びます。

愛と光の中で マイケル

2010年度マイケルJローズセミナーのお知らせ

*インテンシブセミナー ユニバーサル・ラブ

日時:2010年10月8日(金)10:00~10月12日(火)15:00

場所:長野 女神山ライフセンター(上田市大字野倉 84-2 0268-38-0777)

参加費:108,000円(4泊5日 宿泊・食事込み)

*スピリット・オブ・ネイチャーセミナー The Spirit of Nature

日時:2010年10月5日(火)10:00~10月7日(木)15:00

場所:長野 女神山ライフセンター(上田市大字野倉 84-2 0268-38-0777)

金額:68,000円(2泊3日 宿泊・食事込み)

*京都ウィークエンドセミナー 大いなるセルフの旅

日時:2009年10月16日(土)・17日(日)

場所:ザ・パレスサイドホテル(上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 380 電話 075-415-8887)

金額:39,000円

※10月2・3日を予定していた東京週末セミナーは、諸事情により中止させていただくことになりました。



マイケルセミナー詳細はこちら ⇒ <http://www.roadswayjapan.com/>

マイケルのHPより

愛を選択しましょう・・・あらゆる機会に。

あなたの心がさわざわするとき、いつも愛を選ぶのです。

否定的に反応しないで、愛を選択しましょう。

愛は、あなたを制限する信念や、潜在意識からの行為では決してありません。

制限する信念や思い癖があなたを支配するとき、

あなたの人生をいきいきと生きることができません。

あなたの焦点が愛であるとき、あなたは人生に愛を引き寄せます。

意識的に愛を選択すると

パワフルに人生を変容させる選択となるでしょう。

誰もが、本当はとてもパワフルで、愛に溢れ、喜びに満ちた愛と光の存在です。

その真実を生きましょう。

by マイケル

マイケルに質問のある方は下記のアドレスにご連絡ください。

英語での質問はキャロリン宛: carolyn@roadswayusa.com

日本語は、こちらへ: yasumi@galaxy.ocn.ne.jp

マイケル・J・ローズに関するお問い合わせ先: Roadsway Japan 大亀安美 tel/fax 0897-34-8914

URL: <http://roadswayjapan.com/> e-mail: yasumi@galaxy.ocn.ne.jp

ローズウェイニュースレター定期購読の皆様へ

購読料が今号で終わりになる方には振込用紙を同封しています。購読継続ご希望の方は、購読料2000円を郵便局にて同封の振込み用紙、または郵貯口座にお振込みください。購読中止を希望される方はその旨お知らせください。よろしくお願い致します。

郵貯 記号 16150 番号 17433281 オオカメヤスミ

お問い合わせ先: Roadsway Japan 大亀安美 tel/fax 0897-34-8914

URL: <http://roadswayjapan.com/> e-mail: info@roadswayjapan.com